

台風後になぜ新幹線大混乱、折り返し運転・列車ホテル・お盆...専門家「きめ細かい情報発信を」

...の

[スクラップ](#)

台風7号とその後の大雨で15～17日、東海道・山陽新幹線のダイヤは大きく乱れた。特に混乱したのは、近畿を縦断した台風が16日朝、日本海へ抜けた後だった。混乱は防げなかったのか。（高山智仁、林佳代子）

台風が日本の南海上にあった12日、JR東海、西日本は、15日以降に計画運休を行う可能性を予告。近畿上陸が濃厚になった14日午後、名古屋—岡山間で15日の終日運休を決めた。両社はSNSなどで情報発信し、目立った混乱はなかった。

16日は始発から平常運行したが、午前8時半頃、静岡県内の大雨で雨量計が規制値に達し、三島—静岡間の上下線で運転を見合せた。同区間の列車が駅に停車。やがて区間外の駅も順々に列車で埋まり、正午前には運転見合せが山陽新幹線を含む全線に拡大した。

「お盆期間」が混乱に拍車

山陽新幹線の新大阪—博多間は午後0時半頃、東海道新幹線の東京—新大阪間は午後2時10分頃にそれぞれ、新大阪駅での折り返しで運転を再開した。

新幹線のダイヤの乱れ

(15～17日)

※ ●は運休、運転見合せの区間

		山陽新幹線		東海道新幹線													
		博多	岡山	新大阪	名古屋	静岡	三島	東京									
15日		計画運休															
16 午前8時半 日					静岡県内で 大雨												
正午前		運転見合せが全線に波及															
午後0時半		新大阪駅での 折り返し運転															
午後2時10分		新大阪駅での折り返し運転															
夜		夜通し運転を実施															
17 朝		16日の下り最終列車が新大阪駅に到着															
午前6時半		17日の上り始発列車が2時間以上遅れて新大阪駅を出発。 午前8時 以降															
		午前8時半頃にかけて、上り博多—浜松間で運転見合せ															

この間、運転見合せを知らなかつたり、再開を待つたりするために訪れた人たちで各駅は大混雑。列車は満車が相次いだ。JR側は、お盆で輸送の需

要が大きいことを踏まえ、異例の夜通し運転に踏み切った。

名古屋市に帰省していた大阪府吹田市の女性（40）は再開を知り、名古屋駅に向かった。16日午後9時前に乗車し、新大阪着は日付が変わった後。通常は約1時間の区間だが、3倍以上かかった。「立ちっぱなしで、車内販売も売り切れてのどが渇いた」と疲れ切っていた。

新大阪駅のホームでは、折り返し運転による車内清掃や乗務員交代で各列車が普段より長く停車。その影響で、新大阪に向かう各列車は速度を抑えて走り、遅れが拡大した。お盆期間で東海道区間の16日の列車本数が通常の1・3倍だったことも、混乱に拍車をかけたとみられる。

[PR]

1 2

あわせて読みたい

- ▶ 新幹線3日連続の混乱...朝6時半過ぎに「終電」到着、乗車率200%の列車も
- ▶ 暴風警報でも阿波おどり強行、知事「納得と共感得られたのか...検証が必要だ」
- ▶ ねぶた祭で6人に暴行動画拡散、青森青年会議所が来年の参加自粛...会員を除名
- ▶ もう二度と行かない！「がっかり観光地」

スクラップ 使い方

「社会」の最新記事一覧 >

お告 新作『街とその不確かな壁』に見る変化と不变

上智 上智の原点から大学の未来が見えてくる試練の時代に迎えた110周年

注目コンテンツ

Recommended by Outbrain



原爆投下の惨状 克明に



東京五輪汚職、組織委元次長に懲役2年求刑...判決は12月12日



維新の会、次期衆院選で選挙区に注力...野党第1党獲得に向け



● 読売新聞オンライン



台風後になぜ新幹線大混乱、折り返し運転・列車ホテル・お盆...専門家「きめ細かい情報発信を」

[スクラップ](#)



東海道新幹線の下り最終列車が新大阪駅に着いたのは17日午前6時半。同日は始発からほぼ通常通り運行予定だったが、新大阪駅に8本ある発着番線のうち3本に「列車ホテル」を朝まで止めていたこともあって上りの始発列車を入線させる調整に時間がかかり、出発が2時間以上遅れた。この影響で午前8時半頃にかけて上り博多—浜松間で運転を見合せた。東海道区間では最大140分遅れ、ダイヤは終日乱れた。

「社内で検証」

富山大の金山洋一・特別研究教授（鉄道工学）は、輸送需要を踏まえた夜通し運行に理解を示しつつ、情報発信を課題に挙げる。「気象災害が激甚化する中、同様の事態は今後も起こりうる。乗客が旅程変更や他の交通手段の利用を早めに判断できるようにきめ細かく情報発信し、混乱を防ぐことが重要だ」と指摘する。

利用客からは「運行再開の見通しをもっと早く示してほしい」との声が聞かれた。JR東海は「報道やホームページ、SNSなどで運行情報を随時広報していたが、結果として多くのお客様にご不便をおかけした。一連の対応は社内で検証し、改善すべき点は今後に生かしたい」としている。

1 2

あわせて読みたい

[PR]

- ▶ 新幹線3日連続の混乱...朝6時半過ぎに「終電」到着、乗車率200%の列車も
- ▶ 暴風警報でも阿波おどり強行、知事「納得と共に感得されたのか...検証が必要だ」
- ▶ ねぶた祭で6人に暴行動画拡散、青森青年会議所が来年の参加自粛...会員を除名
- ▶ もう二度と行かない！「がっかり観光地」

[スクラップ](#) [使う方](#)
[「社会」の最新記事一覧 >](#)

広告 港区と住友不動産 官民連携で帰宅困難者受け入れ訓練実施
広告 上智の原点から大学の未来が見えてくる試練の時代に迎えた110周年

注目コンテンツ

Recommended by Outbrain



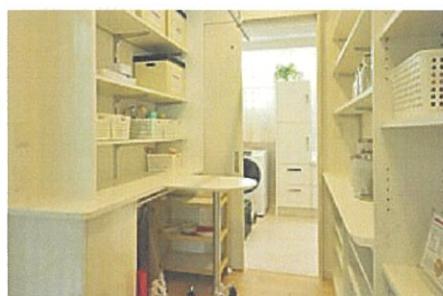
東京五輪汚職、組織委元次長に懲役2年求刑...判決は12月12日



維新の会、次期衆院選で選挙区に注力...野党第1党獲得に向け



スーパーで「店内のゲームセンターで2人倒れている」...5人搬送「体に力が入らない」



片づけられない方必見！家づくりから考える収納術とは？



膝にヒアルロン酸を「直接貼れる」シート



麺自体がうまい！

